

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 公民 科目 公共

教科： 公民 科目： 公共 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 A 組～ G 組

教科担当者： （A～G組：石井）

使用教科書： （ 高等学校 公共 （帝国書院） ）

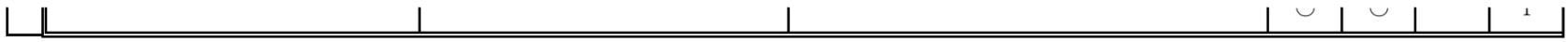
教科 公民 の目標：

- 【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解する
- 【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題について考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解する。諸資料から、主体的に活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付ける。	先哲の思想や政治・経済に関する基礎的な知識を踏まえ、その価値やあり方について自分なりの評価を行う。事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	現代の諸課題を中心とした社会的事象に関心をもち、社会の抱える課題を主体的に解決しようとする態度を養う。現代社会を生きる人間として、主体的に社会に参画する在り方・生き方について自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A “私”とは何か—青年期 【知識及び技能】 青年期に関する基本的な知識を身に付けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 青年期の知識を活用し、自分自身を客観的にとらえられるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 自らを認め、自らと異なる他者を認め、よりよい社会の実現のために主体的に関係性を構築する意識を持つようにする	・指導事項 青年期の特徴、青年期の発生、悩みと欲求 ・教材 教科書、「20の私」（作成プリント） ・一人1台端末の活用 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 自らを客観的にとらえて気が付いたことや、青年期の特徴を自らに当てはめて自己を分析した結果などを、文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する	○	○	○	4
	B 人はどう生きるのか—ギリシャ哲学 【知識及び技能】 ギリシャ哲学に関する基本的な知識を身につけ、古代ギリシャで良しとされた人の生き方についての理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 “善く生きる”ことについて現代に置き換えて考察し、自らの考える“善い生き方”を見定め、議論できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を否定せず聞き入れ、自らを振りかえる機会とすることができる姿勢を育む	・指導事項 ソクラテス、プラトン、アリストテレス ・教材 教科書、作成プリント ・一人1台端末の活用 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 先哲の思想を前提に「自らはどう思うか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	C 人とはどういうものか—異なる考えとどのように共生していくか 【知識及び技能】 諸子百家の思想と三大宗教について基本的な知識を身につけ、異なる主張、思想に基づく人間観について理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 様々な思想に基づく人間観について自分なりに評価を下し、それらに基づいて自らの考える“人のあるべきあり方”を考察し議論できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な異なる考えを受け止め、共存する在り方を考察する姿勢を育む	・指導事項 諸子百家の思想、三大宗教（キリスト・仏教・イスラム） ・教材 教科書、作成プリント ・一人1台端末の活用 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各思想や世界観をもとに「人はどのようにあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	7
	D 人としての正しさとは何か—近代西洋思想 【知識及び技能】 近代西洋思想について経験論と合理論の違いを軸にとらえ、社会に生きる人間としてどのようなあり方が正しいと考察されてきたのか、理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 異なる正義の基準について思索を深め、自分の思う“人としての正しさ”を考察し、議論できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 状況によって異なる正しさの矛盾を受け止め、どう乗り越えていくべきかを考察する姿勢を育む	・指導事項 経験論、合理論、死について 【議論】（血清の思考問題、輸血拒否問題） ・教材 教科書、作成プリント ・一人1台端末の活用 等 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各思想をもとに「人としての正しさはどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	7
定期考査			○	○		1	



2 学 期	E 社会の中で我々はどう生きていくのか—近代社会の構造 【知識及び技能】 近代立憲主義について基本的な知識を獲得し、現在の民主主義社会がどのように構成されてきたのか理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 異なる三者の社会契約説について思索を深め、自らが考える”近代社会のあるべき姿”を考察し、議論できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 近代民主主義の在り方のメリット、デメリットを理解した上で民主主義のこれからの在り方を考察する姿勢を育む	・指導事項 近代立憲主義の原理、社会契約説 ・教材 教科書、作成プリント ・一人1台端末の活用 等 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各思想をもとに「これからの民主主義はどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	2
	F 社会の中で我々はどう生きていくのか—日本の政治制度について 【知識及び技能】 日本国憲法や日本の政治体制、選挙制度について基本的な知識を獲得し、社会参加をしていく方法やその是非について理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 日本の政治の在り方について思索を深め、これからの日本の政治制度や社会がどうあるべきかを考察し、議論できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 日本の政治の在り方についてあるべきあり方を自分なりに結論を出し、社会参画について主体的に考える姿勢を育む	・指導事項 日本国憲法、憲法で保障されている権利、日本の政治体制、日本の選挙制度 【議論】 憲法改正について（9条他） ・教材 教科書、作成プリント ・一人1台端末の活用 等 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各法・制度をもとに「これからの日本社会はどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	G 社会の中で我々はどう生きていくのか—日本の法制度について 【知識及び技能】 日本の刑法・民法を中心に司法制度、消費者保護や契約等について基礎知識を獲得し、人が人を裁くこと、有罪・無罪について理解を図る 【思考力、判断力、表現力等】 日本の司法制度の在り方について思索を深め、これからの日本の法制度や社会がどうあるべきかを考察し、議論できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 日本の法の在り方についてあるべきあり方を自分なりに結論を出し、社会参画について主体的に考える姿勢を育む	・指導事項 日本の司法制度、社会規範と法、消費者の権利、契約について 【議論】 ・罪について考えよう（裁判員制度について：昔話法廷） ・同性婚について考えよう（期末テーマ） ・教材 教科書、作成プリント ・一人1台端末の活用 等 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各法・制度をもとに「これからの日本社会はどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
H 社会の中で我々はどう生きていくのか—日本の経済について 【知識及び技能】 市場経済について基礎的な知識を獲得し、資本主義社会における企業や財政の役割、課題について理解を図る。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の経済の在り方について思索を深め、これからの日本の政治と経済の関係はどうあるべきか、どう改善されるべきかを考察し、議論できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の経済の在り方についてあるべきあり方を自分なりに結論を出し、社会参画について主体的に考える姿勢を育む	・指導事項 市場経済の仕組み、金融の役割、租税の役割、社会保障、日本の財政の課題 【議論】 消費税は増税すべきか、減税すべきか（税の在り方について） ・教材 教科書、作成プリント ・一人1台端末の活用 等 授業の振り返りの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 各制度をもとに「これからの日本経済はどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する グループでの議論に参加している	○	○	○	9	

3 学 期	I “私”はどうか—理想的な生き方とは何か 【知識及び技能】 自らの人生設計を考えることを通して、社会における自らの在り方生き方を考察し、判断できるようにする 【思考力、判断力、表現力等】 自らの在り方生き方について一年の振り返りを通して考察し、まとめられるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 これからの社会を生きていく上での自らの在り方生き方を自分なりに考え、社会参画について主体的に考える姿勢を育む	・指導事項 一年の振り返り ・教材 教科書、作成プリント ・一人1台端末の活用 等 授業の振り返り、まとめの作成	【知識・技能】 小テストや定期考査での得点 【思考・判断・表現】 今までの学習をもとに「自らはどうあるべきか」を考え、自分なりの結論を出して文章や言葉で表現する 【主体的に学習に取り組む態度】 授業ノートに疑問点や思考点を記入する まとめを作成する	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
							合計